保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中に正常な使用状況で故障が発生した場合に、無料修理を行うことをお約束するものです。

品　番	CPR-100	製造番号	
保証期間	本体 お買い上げ日より1カ年	お買い上げ日	平成　年　月　日
お客様	様	代理店	住所・店名 電話番号　（　）

1. 上記保証期間内に正常な使用状況で故障した場合には無料修理をさせて頂きます。
2. 保証期間でも次の場合には有料修理になります。
   (1) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障や損傷
   (2) 火災、地震、落雷、水害その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源等による故障や損傷
   (3) 本書のご提示のない場合
   (4) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、代理店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。
4. 本書は再発行致しませんので大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件において無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの代理店または弊社までお問い合わせください。

大研医器株式会社 カスタマーセンター
〒594-1157 大阪府和泉市あゆみ野2-6-2
TEL 0725-51-2138
フリーダイヤル 0120-233-036

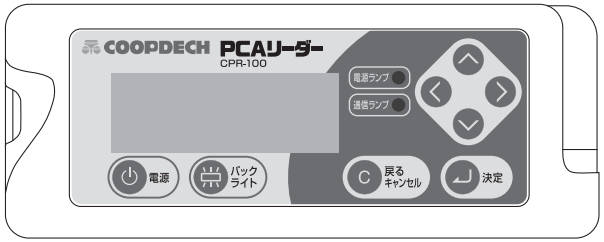
大研医器株式会社
〒594-1157 大阪府和泉市あゆみ野2-6-2

1105B ＜社内管理番号：0470456100＞

医療社会を未来する——
大研医器株式会社

クーデック® PCAリーダー CPR-100
取扱説明書

この度は、クーデックPCAリーダーをお買い上げ頂き、誠に有難うございます。
本製品をご使用する際には、必ずこの取扱説明書をお読み頂き、
お取り扱いくださいますようお願いいたします。



⚠ 警告
- 本製品はクーデックPCAカウンター専用のカウント記録読取装置です。これ以外の用途、目的での使用は行わないでください。

⚠ 禁忌・禁止
- 本製品は医療機器ではありませんので治療や診断を目的として使用しないでください。
- 放射線機器・MRIの管理区域内及び高圧酸素療法室内では使用しないでください。

⚠ 注意
- 本製品は防滴構造ではありませんので、水や薬液がかかる環境での使用はおやめください。
- 接続コネクタ部にはクーデック PCA カウンター以外は接続しないでください。
- 異常が認められた場合は、直ちに使用を中止して弊社担当者までご連絡ください。

COOPDECH

目次

目次…… 2
製品概要 …… 3
　製品の概要…… 3
　特長 …… 3
各部の名称・構造 …… 4
　本体外観図…… 4
　操作パネル…… 4
　付属品・適用品（別売）…… 4
使用方法 …… 5
　1. 初めて使用する場合…… 5
　2. 電源を入/切する …… 5
　3. モード選択 …… 6
　4. カウント読取モード…… 7
　　1. PCAカウンターとの接続 …… 7
　　2. データ通信 …… 8
　　3. PCAカウンターの動作を停止する場合……10
　　4. PCAカウンターの動作が始まっていない場合 ……10
　　5. エラー表示が出た場合……11
　5. 履歴表示モード ……11
　　1. 表示したい履歴を選択します……11
　　2. PCA装置注入ボタン操作時間を表示します ……12
　　3. 投与カウント、空打ちカウントを別々に表示させたい場合……13
　　4. 履歴を消去する場合 ……14
　6. 時刻設定モード ……15
その他の使用方法 ……17
　1. バックライト ……17
　2. バッテリー残量……18
　3. USB接続 ……19
ご使用後は ……20
　1. 清掃について ……20
　2. 保管・管理方法……20
仕様 ……21
MEMO ……22

製品概要

製品の概要

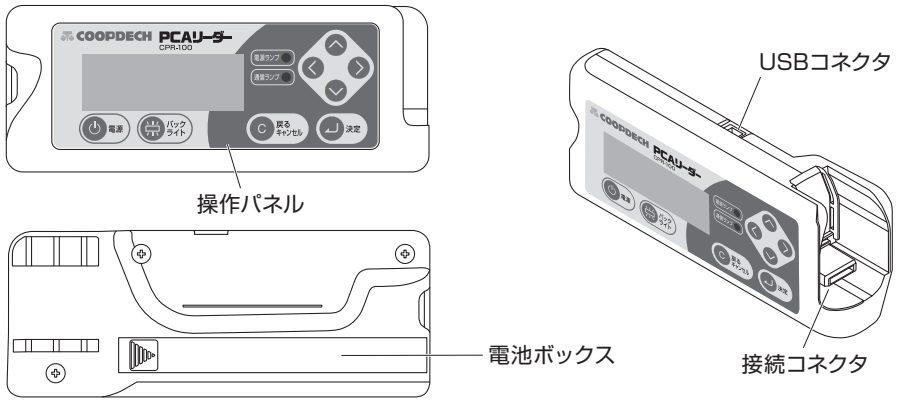
クーデックPCAリーダー（以下PCAリーダー）は、クーデックPCAカウンター（以下PCAカウンター）の記録内容を知りたいとき、PCAカウンターと接続してデータを取得し、表示させることができます。取得したデータはPCA装置の注入ボタン操作により、薬液が投与された回数とロックアウトタイム中の空打ちの回数、そしてそれぞれの時間を表示することが可能です。取得したデータをUSB経由でパソコンに出力することも可能です。

特長

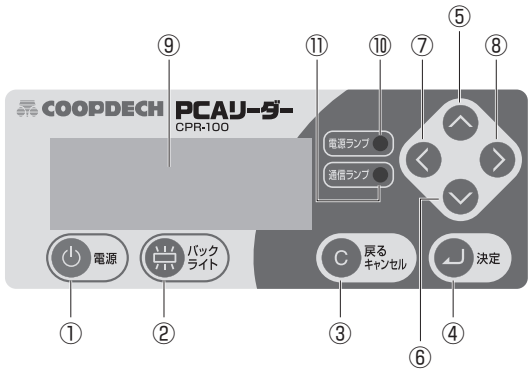
- PCAカウンターの記録を読み取り、表示させることができます。
- PCAカウンターの記録を最大50台分保存することができます。
  （50 台を超える場合は読み取りの古いデータから順に上書きされます）
- 本製品に保存されたデータをUSB経由でパソコンに出力することができます。
  （専用のソフトウェア及び USB ドライバーが必要です）
- バックライトにより暗い場所での使用も可能です。
- 市販の単4の乾電池やニッケル水素電池が使用できます。

各部の名称・構造

本体外観図



操作パネル



① [電源] スイッチ
電源入力時及び切断時に押します。

② [バックライト] スイッチ
バックライトを点灯及び消灯時に押します。

③ [戻る・キャンセル] スイッチ
戻る時及びキャンセル時に押します。

④ [決定] スイッチ
決定時に押します。

⑤～⑧ [十字キー] スイッチ
カーソルを移動させる時に押します。
⑤ [上] スイッチ
⑥ [下] スイッチ
⑦ [左] スイッチ
⑧ [右] スイッチ

⑨ [ディスプレイ]
様々な内容が表示されます。

⑩ [電源] ランプ
電源の状況が表示されます。

⑪ [通信] ランプ
通信中に点灯します。

付属品・適用品（別売）

付属品

USBケーブル
通信用ドライバ、取り込みソフト　CD
電池　単4×2本

適用品（別売品）

クーデックPCA装置
クーデックPCAカウンター

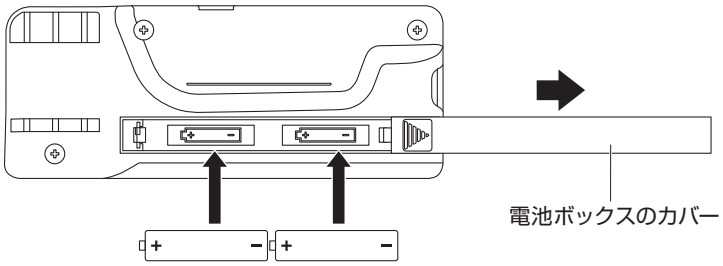
使用方法

1 初めて使用する場合

1. 裏側にある電池ボックスのカバーを開け付属の電池を方向に合わせてセットします。

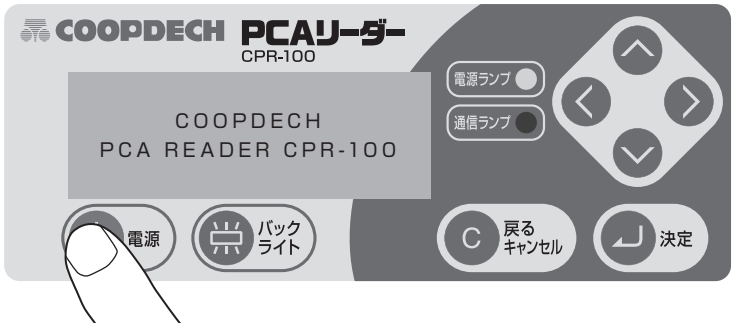
> ⚠ 注意
> 電池の使い方を誤ると発熱、液漏れ、破損の原因となりますので以下の注意を守ってください。
> ●方向を確認し、間違いのないようにセットしてください。
> ●新旧混在した電池を使用しないでください。
> その他の内容は使用される電池の注意事項を必ず守ってください。

2. 正しい方向でセットされていることを確認してからカバーを閉めてください。



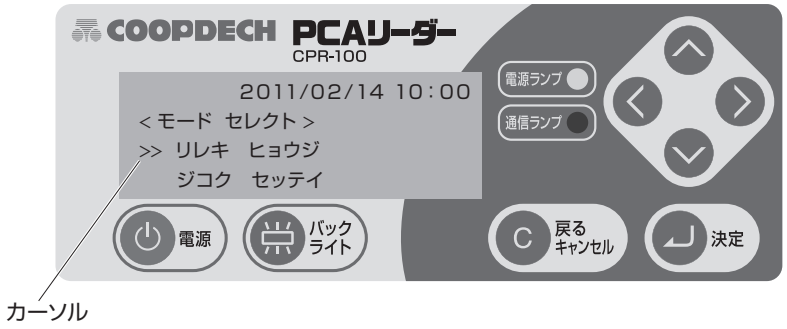
2 電源を入/切する

1. [電源]スイッチを押すと電源が入ります。このとき[電源]ランプが点灯します。
2. 電源が入ると図のように初期画面が表示されます。
   - 電源が入った状態で [電源] スイッチを押すと電源が切れます。
   - 1分間スイッチ操作がない場合、自動的に電源が切れます。



3 モード選択

1. 初期画面表示後、下図のような表示となりカーソルが点滅します。



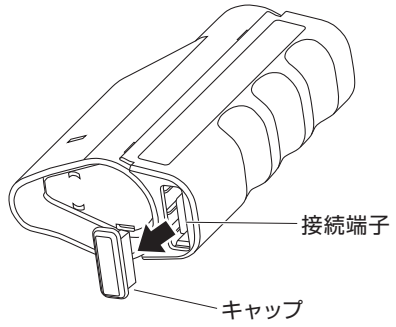
2. [上]スイッチ又は、[下]スイッチを押してカーソルを移動します。
3. [決定]スイッチを押すと決定します。

4 カウント読取モード

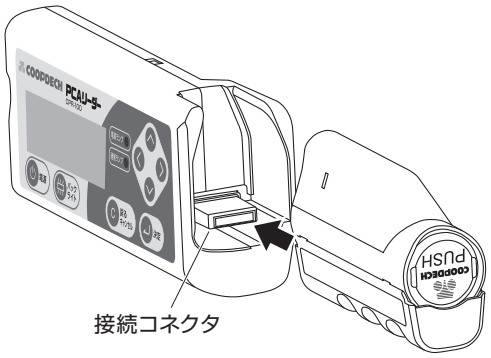
1. PCAカウンターとの接続

1)PCAカウンターのキャップを取り外し、接続端子を接続コネクタに奥までしっかりと差し込みます。

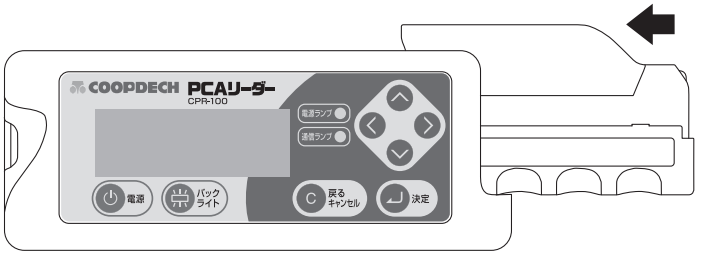
> ⚠ 注意
> ●PCAカウンターと接続する前に、時刻設定を行なってください。記録が正しく表示されません。(P15 [6.時刻設定モード] 参照)



2)電源OFF時にPCAカウンターと接続すると、自動的に電源がONとなり、データ通信を開始します。



3)電源ON時にPCAカウンターと接続すると、自動的にデータ通信を開始します。



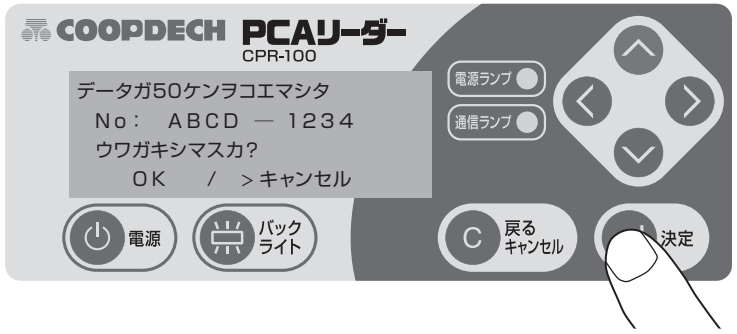
2. データ通信

1)PCAカウンターとデータ通信中の画面です。下のバーが右に行くまで待ちます。
PCAカウンターと通信中は[通信中]ランプが点灯します。「ピピッ」と音が鳴ると読み取りは完了です。

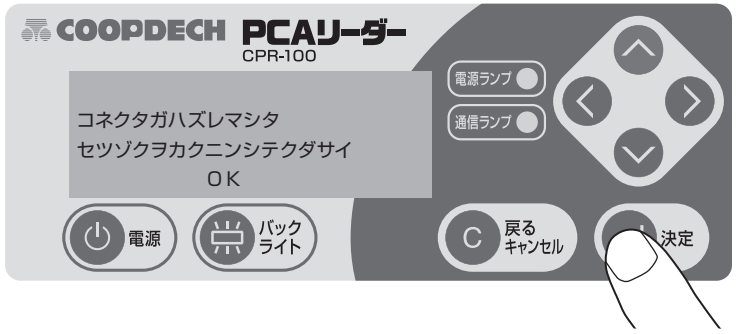
⚠ 注意
- 通信中はPCAカウンターとPCAリーダーの接続を外さないでください。
- 読み取り時以外はPCAカウンターと接続しないでください。

2)データ通信が完了すると下図の画面となります。PCAカウンターを取り外してください。
※PCAカウンターを取り外すと自動で履歴表示モードへ変わります。詳細はP11「5. 履歴表示モード」を参照してください。

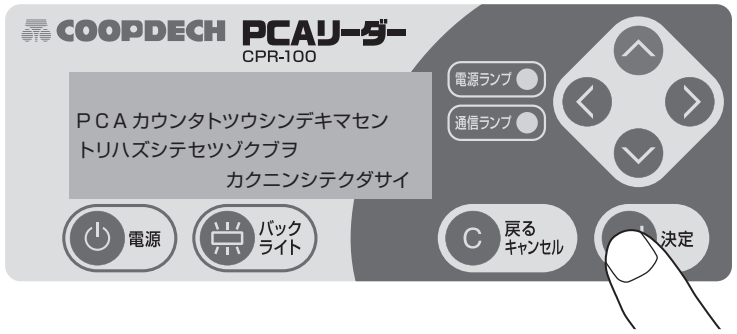
3)PCAカウンターの記録件数が50件を超える場合、一番古い履歴から上書きします。
上書きする場合はOKを、しない場合はキャンセルを選択して［決定］スイッチを押してください。
※必要に応じてデータはパソコンへ転送し、バックアップを行ってください。



※途中でPCAカウンターとの接続が外れた場合、下図の表示になります。［電源］スイッチ以外のスイッチを押してください。
※通信が終了するまで接続を外さないでください。

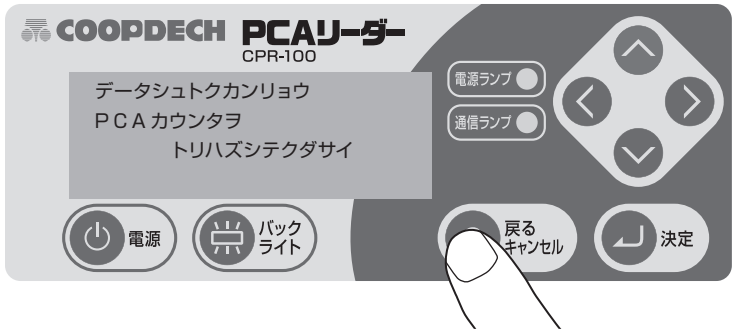


※PCAカウンターとの通信が正しく行えない場合、下図の表示になります。一度PCAカウンターを取り外し、接続端子やコネクタにゴミの付着等がないか確認し、原因を取り除いてから再度読み取りを行ってください。



3. PCAカウンターの動作を停止する場合

1）PCAカウンターの使用後、動作を停止させることができます。
履歴読み取り後、PCAカウンターを取り外さずに［戻る・キャンセル］スイッチを長押しします。



2）PCA カウンターの動作を停止する場合は OK に、キャンセルする場合はキャンセルにカーソルを合わせて［決定］スイッチを押してください。

⚠ 注意
- PCAカウンターの動作を停止すると再度動作開始はできません。使用後のPCAカウンターに対して行ってください。
- 停止したPCAカウンターはパイロットランプが消灯します。

4. PCAカウンターの動作が始まっていない場合

1）PCAカウンターの動作が始まっていない場合、記録を読み取ることはできません。一度取り外し、絶縁フィルムを剥がしてPCAカウンターの動作を始めてから再度読み取りを行ってください。

5. エラー表示が出た場合

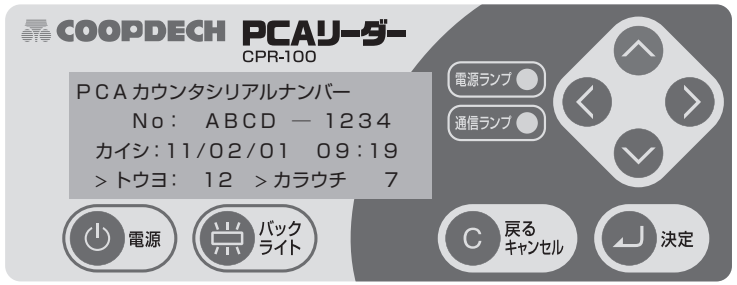
1）下図の表示となった場合、PCAカウンターの異常が考えられます。
弊社担当者にご連絡ください。

5 履歴表示モード

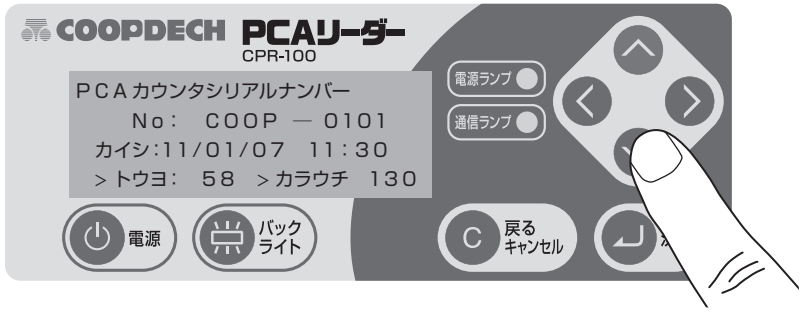
1. 表示したい履歴を選択します

1）モード選択画面からカーソルを「リレキヒョウジ」に合わせ［決定］スイッチを押します。

2）履歴が保存されている場合、下図のような履歴表示初期画面となります。
PCAカウンターのシリアルナンバー、PCAカウンターの開始時刻、投与回数、空うち回数が表示されます。

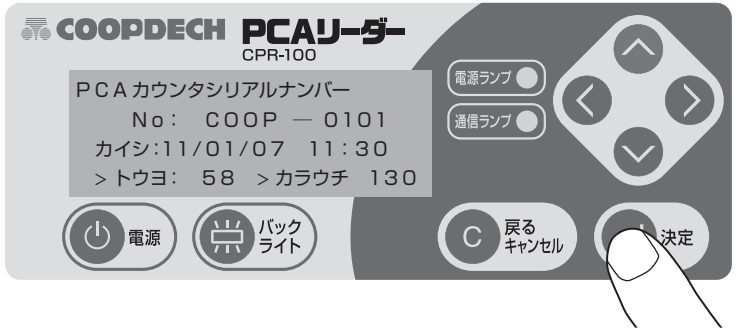


3)複数履歴が保存されている場合は［上］スイッチ、［下］スイッチを押すと他の履歴が表示されます。
※［下］スイッチを押すと、PCAカウンターのデータ読み取りが新しいものから順番に表示されます。



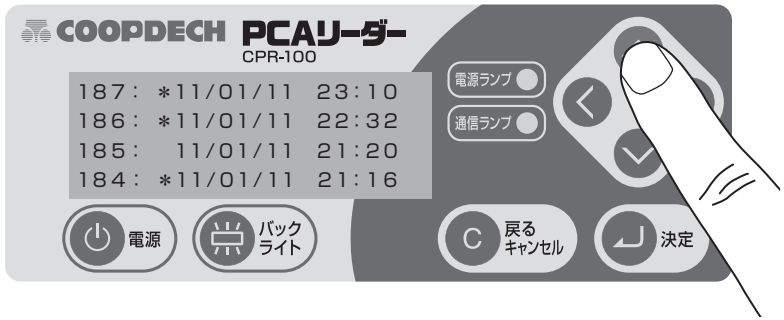
2. PCA装置注入ボタン操作時間を表示します

1)PCA 装置の注入ボタンが押された時間を確認したい場合、確認したいシリアルナンバーのところで［決定］スイッチを押します。

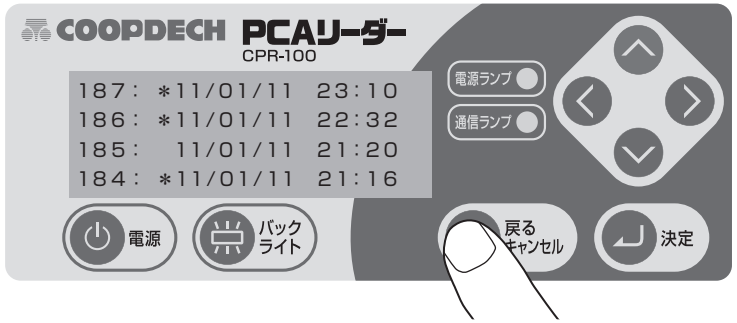


2)PCAカウンターのシリアルナンバー、カウント履歴番号、PCAボタンの押された日時が表示されます。「*」マークが付いているものは投与カウント、ないものは空打ちカウントを表しています。

3)［上］スイッチ、［下］スイッチを押すと表示が上下にスクロールします。
※最初の履歴表示画面以外は4件分のデータが表示されます。

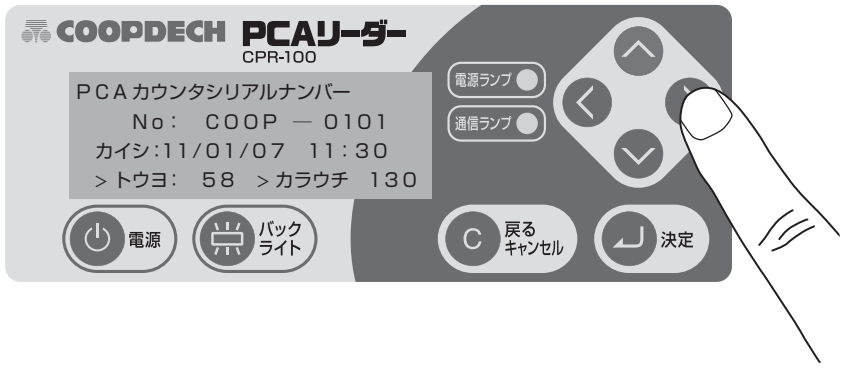


4)［戻る・キャンセル］スイッチを押すと履歴表示初期画面に戻ります。

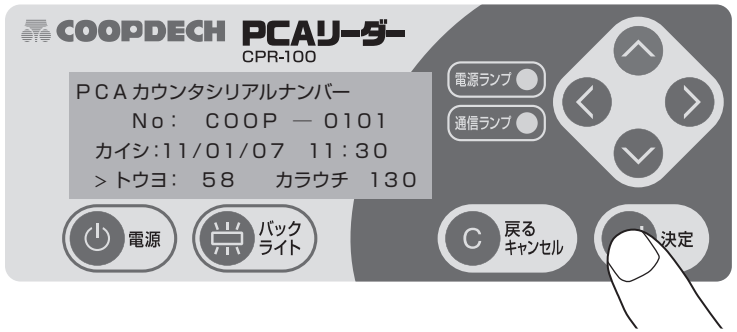


3. 投与カウント、空打ちカウントを別々に表示させたい場合

1)履歴番号表示画面で［左］スイッチ、［右］スイッチを押すとカーソルが左右に移動します。



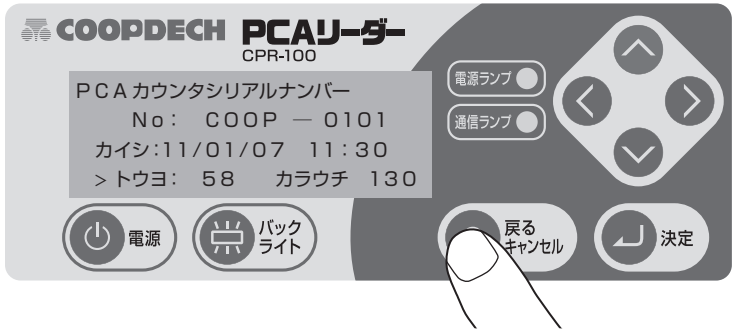
2)投与カウントのみを表示させたい場合はカーソルを「トウヨ」に、空打ちカウントのみを表示させたい場合はカーソルを「カラウチ」に合わせて[決定]スイッチを押します。



3)選択したカウントが表示されます。[上]スイッチ、[下]スイッチでスクロールします。
※この場合、選択されたカウントの番号のみ表示されます。

4. 履歴を消去する場合

1)消去したいデータを表示させて[戻る・キャンセル]スイッチを長押しします。



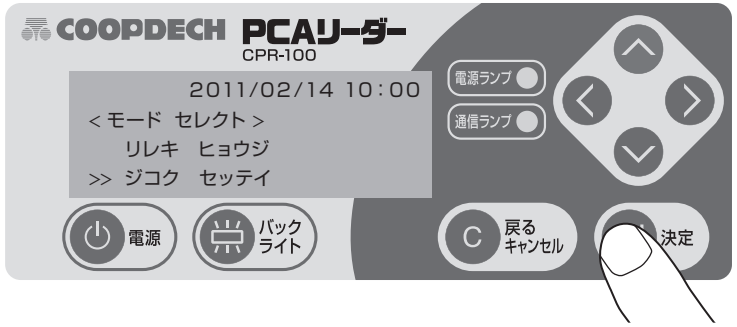
2)消去確認画面となりカーソルが「キャンセル」の位置で点滅するので[左]スイッチを押してカーソルを移動します。

3)カーソルが「OK」の位置にきたら[決定]スイッチを押します。

4)データが消去されると下図の表示になります。[決定]スイッチを押すと履歴画面に戻ります。

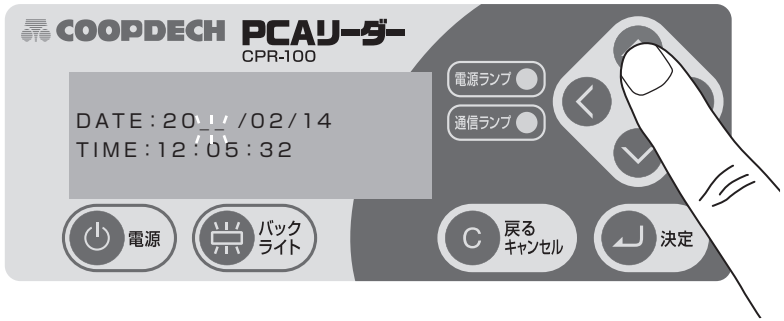
6 時刻設定モード

1. モード選択画面からカーソルを「ジコクセッテイ」に合わせ[決定]スイッチを押します。

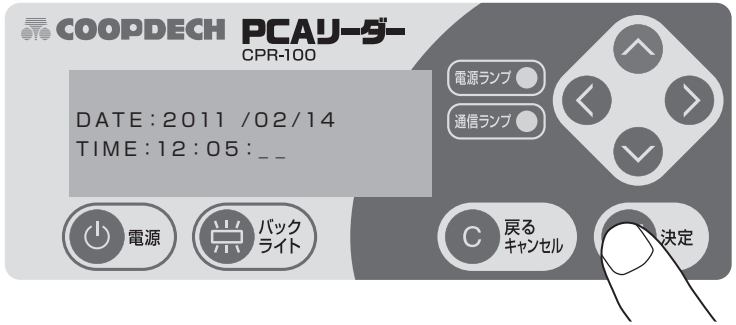


使用方法

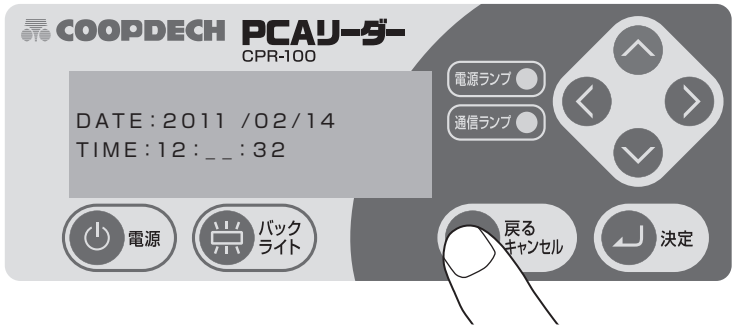
2. 現在の日時が表示されます。
   [決定]スイッチを押すと時刻設定モードとなり、変更可能な箇所が点滅します。[上]スイッチ、[下]スイッチで合わせてください。



3. [右]スイッチで次へ、[左]スイッチで前へ変更可能箇所が移動します。
4. 秒が点滅している状態で[決定]スイッチを押すとその時刻に設定されます。



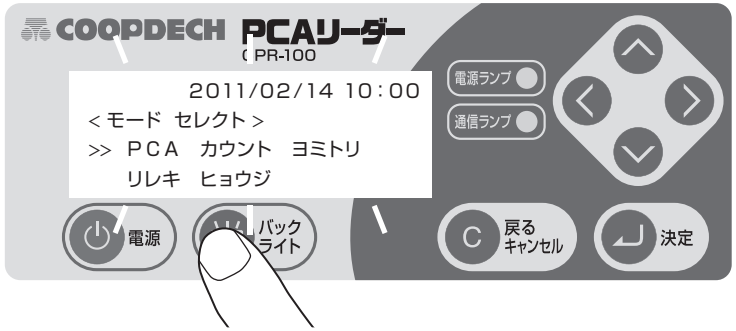
5. 設定を保存しない場合は[キャンセル]スイッチを押すと時刻表示モードへ戻ります。



その他の使用方法

1 バックライト

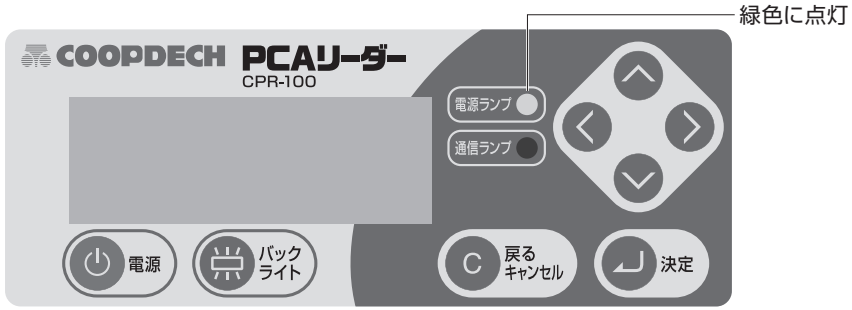
1. 夜間など暗い場所で表示が見にくい場合、ディスプレイのバックライトを点灯させることができます。
2. [バックライト]スイッチを押すとバックライトが点灯します。
3. もう一度 [バックライト] スイッチを押すと消灯します。
   ※バックライト点灯時、30秒間スイッチ操作されないと自動的に消灯します。



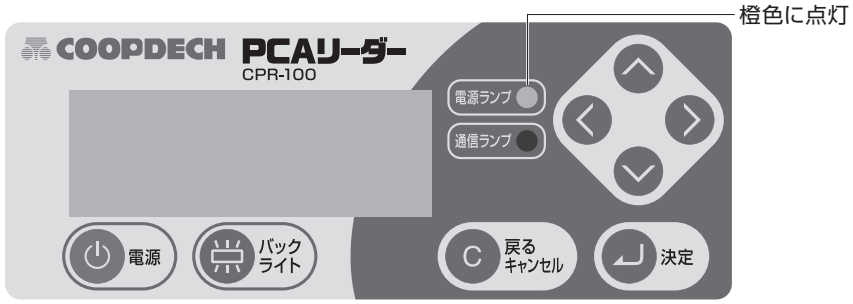
2 バッテリー残量

[電源] ランプの色でバッテリー残量を確認することができます。

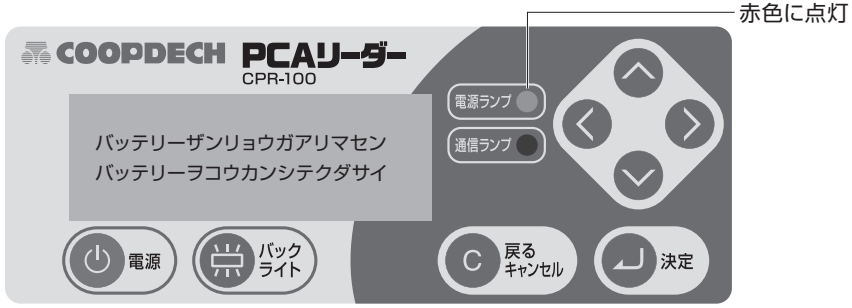
1. [電源] ランプが緑色に点灯している場合、バッテリー残量は十分です。



2. [電源] ランプが橙色に点灯している場合、バッテリー残量が残り僅かです。交換してください。



3. [電源] ランプが赤色に点灯している場合、バッテリー残量がありません。すぐに交換してください。
   ※そのまま放置された場合、下の表示となります。その後自動的にシャットダウンします。
   ※ [電源] ランプが赤色に点灯している場合、PCA カウント読取はできません。
   ※ [電源] ランプが赤色に点灯している場合、バックライトは点灯しません。
   ※交換する電池はお客様にてご準備ください。



USBケーブルでPCAリーダーとパソコンを接続すると、データ通信を行うことができます。

1. USB ケーブルで PCA リーダーとパソコンを接続します。
   このとき電源 OFF の場合、自動的に電源が入ります。
   ON の場合、USB 接続モードとなります。
   ※パソコンとデータ通信中は [通信] ランプが点灯します。このときはUSBケーブルを外さないでください。PCAリーダーのデータが消失する場合があります。
   ※USB接続時、PCAカウント読取はできません。
   ※USBケーブルを取り外すと自動的に電源が切れます。

ご使用後は

1 清掃について

ご使用後は清掃を行い、正しく保管してください。

⚠ 注意

- 液体に浸して清掃しないでください。溶液が本製品内部にしみ込みますと、電子回路がショートする恐れがあります。
- オートクレーブ滅菌やEOG滅菌は行わないでください。
- アルコール、シンナー等の溶剤は使用しないでください。
- 消毒剤例を下記に示します。消毒剤の使用にあたって、各消毒剤の添付文書に従ってください。
  - 0.2～0.5%塩化ベンザルコニウム水溶液（オスバン等）
  - 0.2～0.5%塩化ベンゼトニウム水溶液（ハイアミン等）
  - 0.1～0.5%クロールヘキシジン水溶液（ヒビテン等）
- 消毒剤を使用した場合は、水又はぬるま湯を浸したやわらかい布等で消毒剤を拭き取り、清潔でやわらかい布等で余分な湿気を取ってください。

2 保管・管理方法

⚠ 注意

- 水没させないでください。
- 水ぬれに注意し、高温多湿を避けて保管してください。
- 振動、塵埃、浸食性ガス等の多い場所に保管しないでください。
- 直射日光や紫外線照射下に長時間放置しないでください。
- 本製品の分解や改造はしないでください。
- 本製品を廃棄する際は行政の指示に従って適切に廃棄してください。

仕様

項目	仕様
品名	クーデックPCAリーダー CPR-100
型番	CPR-100
表示	液晶 キャラクタモジュール 20×4
バックライト	バックライトスイッチによりディスプレイバックライトON
外部通信 （PCA リーダー ⟷ PC 間）	●USB 2.0（準拠） ●パソコン側：USB Aコネクタ ●PCAリーダー側：USBミニBコネクタ
保存可能カウンタ数	PCAカウンター50台分 50件を超える場合は読取の古い順から上書きする
保存可能カウント数	PCAカウンター1台あたり500回分まで可能
履歴保存最小時間単位	分
内部時計精度	平均月差±17秒以内
定格	DC3V（単4電池×2本） （アルカリ電池、ニッケル水素電池）
消費電力	0.15W（バックライト消灯時） 0.3W（バックライト点灯時）
使用条件	温度5℃～40℃ 相対湿度 20%RH～90%RH（結露なきこと）
保管条件	温度-20℃～45℃ 相対湿度 20%RH～95%RH（結露なきこと）
寸法	153(幅)×35（高さ）×60（奥行）mm
重量	約180g

MEMO